学校番号	T3015

令和８年度　情報科

教科	情報Ⅰ	科目	情報Ⅰ（通信）	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	「改訂版　情報Ⅰ　Next」（数研出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

これからの情報社会で必須となる情報モラル、セキュリティなど日常生活に活用することのできる基本的な事から、デジタルデータの基礎を知り、情報を活用し社会を生き抜く力を身に付けてほしい。

2　学習の到達目標

１．情報通信技術が社会においてどのように活用され、それによりどのような問題が発生するかについて理解する。
２．身近にある情報通信技術を通してどのように発展してきたかについて理解する。
３．情報を活用する力を養い、自らの力で課題を解決する。
４．情報通信技術の在り方について自らの考えを持つために必要な，知識，能力，態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	情報と情報技術を問題の発見・解決に活用するための知識について理解し，端末を取り扱う技能を身に付けている。	情報を取り扱う際に、情報モラルやセキュリティなどにおいて様々な場面で法を遵守した判断を行い、導き出した考えを適切に表現している。	情報社会との関わりについて考えながら，問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し，自ら評価し改善しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	情報技術が社会に及ぼす影響	1節 情報技術の発展 2節 情報技術の適切な活用	a:人口知能やクラウドコンピューティングなど発展がめざましい技術について理解し社会や生活の変化について理解している。またインターネット上のトラブルを理解し、それらを回避するための知識を身に付けている。 b:情報技術社会の発展がもたらす生活の変化、影響についてよい面、悪い面の両面から考えて判断しトラブルの原因や対策について考え、その結果を適切に表現している。 c:インターネットトラブルについて主体的に対応し、情報を発信する際の注意すべき点について考えようとしている。	観察 プリント レポート 単元テスト 定期テスト	観察 プリント レポート 定期テスト	観察 プリント 自己評価
	情報デザイン	1節 情報を表現する方法 2節 効果的な情報デザイン	a: ユーザインターフェース、ユザービリティなど伝えたい情報をわかりやすく表現するために必要な知識を身に付け、それらの必要性や重要性、社会においてはたしている役割を理解している。 b: コミュニケーションの目的や受け手の状況に応じて,情報をどのように活用・表現すればよいか考え,バリアフリーやユニバーサルデザインを考慮し、その結果を適切に表現している。 c: コンピュータを活用して情報を受け手にわかりやすく表現するためにユーザインタフェースについて考えようとしている。	観察 プリント レポート 単元テスト 定期テスト	観察 プリント レポート 定期テスト	観察 プリント 自己評価

後 期	コンピュータのしくみ	1節 ハードウェア 2節 ソフトウェア	a: コンピュータの基本的な構成について理解し、基本的な操作ができる技能を身に付けている。ファイルやフォルダを適切に扱うことができる。 b: コンピュータの CPU やメモリ、などの役割について考えてソフトウェアを選択し操作することが出来る。 c: OS やアプリケーションなどのソフトウェアを活用しようとしている。	観察 プリント レポート 端末操作 単元テスト 定期テスト	観察 プリント レポート 定期テスト	観察 プリント 自己評価
	ネットワークのしくみ	1節 コンピュータによる通信 2節 通信プロトコル 3節 wwwと電子メール	a: LAN と WAN など，コンピュータによる通信やモバイル通信に関する知識を身に付け、プロトコルの必要性や身近なプロトコルを例にあげて説明することができる。 b:プロトコルが 4 階層で構成されていることを理解している。ハイパーテキストの利点や、URL 構成、電子メールのしくみについて考えて その結果を適切に表現、説明することができる。 c: LAN やインターネットなどのコンピュータによる通信を効果的に活用し、ウェブページ閲覧、電子メール送受信のしくみを理解しようとしている。	観察 プリント レポート 端末操作 単元テスト 定期テスト	観察 プリント レポート 端末操作 定期テスト	観察 プリント 自己評価

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度